

# 中央大学

## 創立125周年記念プロジェクト

中央大学創立125周年記念プロジェクトとは、2010年に創立125周年を迎える中央大学が、本学をグローバルユニバーシティとして世界最高水準の高等教育機関とするための総合的な改革計画です。

現在、このプロジェクトを実現するため、様々な改革に取り組んでいますが、その中から今後具体化されるキャンパス整備の概要についてご紹介いたします。

### 後楽園キャンパス新棟（仮称）

理工学部・大学院理工学研究科の教育研究体制の一層の充実、世界レベルの研究交流、産官学共同研究開発の推進と後楽園キャンパス新棟（仮称）の建設（総額61億円、寄付26億円）

この新棟建設の目的は下記のとおりで、後楽園キャンパス3号館跡地及び中庭の一部に総面積1万9千m<sup>2</sup>の建物を建設し、2003年3月竣工予定です。

- ①理工学部・大学院理工学研究科・理工学研究所の教育・研究の一層の充実
- ②産官学共同研究（地球環境研究所等の設立も含めて）の推進
- ③中央大学高校の教育施設の拡充
- ④その他大学全体の都心展開の施設整備

